

# 恵仁会 通信（戮力共心） vol.28

発行所：医療法人社団 恵仁会 あすか歯科クリニック  
〒085-0052 釧路市中園町10丁目12番地  
TEL0154-21-3300 FAX0154-21-3330



成人において、ぐらぐらしている歯、そのほとんどはいわゆる一般の人が言う“歯槽膿漏”とおもわれます。

日本人の成人の半分、50歳以上の80%…が罹患していると言われています。最大の特徴の一つは自覚症状がないことです。

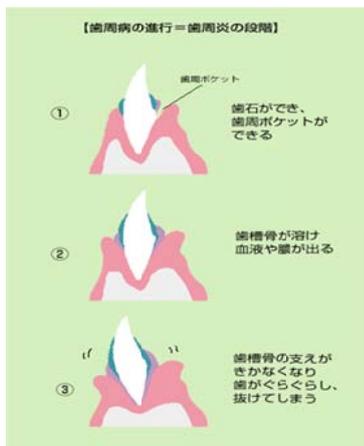
歯槽膿漏”とは俗称で、病名では、歯周病といいます。

歯周病（ししゅうびょう）とは、歯周組織に発生する疾患の総称です。歯周病は、歯肉炎と歯周炎に分けられます。



歯周病のうち、歯肉に限局した炎症が起こる病気を歯肉炎といいます。

他の歯周組織にまで炎症が起こっている物を歯周炎といいます。



## 歯周病の発生

正常な（歯槽）骨代謝は、破骨細胞と骨芽細胞との機能が厳密に制御され、一定の骨量を維持しています。ところが、歯みがきが充分でないと、歯垢（プラーク）や歯石が歯と歯ぐきの境目に繁殖します。プラークの中には、重量1mgあたり1億個もの細菌が含まれています。この中に存在する歯周病原性細菌が産生する炎症性サイトカインを産生します。炎症性サイトカインの多種多様な生物活性により、歯肉が腫れたり、歯の表面からはがれてきて、歯と歯肉の間にすきま（歯周ポケット）ができてきます。

治療方法は、おきがるにお尋ねください。